

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

① 谷さんの学級では、バスの座席の決め方について話し合っています。次は【話し合いの一部】と司会の谷さんがとっている【メモの一部】です。これらを読んで、後の問いに答えなさい。レベル7～9

【話し合いの一部】

谷 この時間は、来月行われる遠足のときに乗るバスの座席の決め方について話し合います。どのように座席を決めればよいかについて意見を出してください。意見を述べる際には、その方法がよいと考える理由も言ってください。

山下 私はくじ引きがよいと思います。くじ引きは公平で、決めるのに時間がかからないからです。

横井 ふだん一緒に活動しているグループでまとまって座るのがよいと思います。その方が時間がかかりません。

黒川 私は、自分が座りたい場所の希望を出して、重なったら相談して決めればよいと思います。

平野 私はまず、仲のよい人同士でグループを作って、どの辺りにまとまって座るのかをくじ引きで決めるのがよいと思います。仲のよい人と近い席だったら、バスの中が明るい雰囲気になります。

中山 平野さんの方法だと、仲のよい人たちだけが近くの座席になって学級全体での交流が少なくなってしまうのではないのでしょうか。

横井 中山さんの意見についてですが、バスの中で全員が参加できるレクリエーションを考えれば、交流については問題ないと思います。

高田 バスの中でクイズ大会を行うのはどうでしょうか。クイズなら、学級の全員が楽しめると思います。

谷 レクリエーションについては、するかしないかも含めて、あとで話し合うことにしましょう。他に意見がある人はいますか。

木村 私は、座席を担当の先生に決めてもらうのが一番よいと思うのですが、どうでしょうか。

谷 いろいろな意見が出たので一度まとめたと思います。その前に確認したいことがあります。黒川さんと木村さんは、

【メモの一部】

	〈方法〉	〈理由〉
・山下さん	くじ引き	公平 時間がかからない
・横井さん	グループごと	時間がかからない
・黒川さん	座りたい場所	重なったら相談
・平野さん	仲のよい人のグループ	場所はくじ引き 明るくなる
・木村さん	先生が決める	

【話し合いの話題や方向を捉えることができるかどうかをみる問題】

- (1) 谷さんは、どのように【メモの一部】を書いていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。
- 1 話し合いの目的に沿った発言にしぼり、話の内容を短くまとめ書いている。
 - 2 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、全て話したとおりに書いている
 - 3 話し合いの目的に沿った発言から、あとで質問したい内容を選んで書いている。
 - 4 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、誰の発言かが分かるように書いている。

【話し合いの話題や方向を捉える的確に話すことができるかどうかをみる問題】

- (2) 谷さんは【メモの一部】を見て、黒川さんと木村さんに確認しなければならないことがあることに気付きました。【話し合いの一部】の□で、谷さんはどのような発言をするとよいですか。「黒川さんと木村さんは、」に続けて、**実際に話すように**書きなさい。

黒川さんと木村さんは、

。

(平成三十年全国学力・学習状況調査)

復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

① 谷さんの学級では、バスの座席の決め方について話し合っています。次は【話し合いの一部】と司会の谷さんがとっている【メモの一部】です。これらを読んで、後の問いに答えなさい。レベル7～9

【話し合いの一部】

谷 この時間は、来月行われる遠足のときに乗るバスの座席の決め方について話し合います。どのように座席を決めればよいかについて意見を出してください。意見を述べる際には、その方法がよいと考える理由も言ってください。

山下 私はくじ引きがよいと思います。くじ引きは公平で、決めるのに時間がかからないからです。

横井 ふだん一緒に活動しているグループでまとまって座るのがよいと思います。その方が時間がかかりません。

黒川 私は、自分が座りたい場所の希望を出して、重なったら相談して決めればよいと思います。

平野 私はまず、仲のよい人同士でグループを作って、どの辺りにまとまって座るのかをくじ引きで決めるのがよいと思います。仲のよい人と近い席だったら、バスの中が明るい雰囲気になります。

中山 平野さんの方法だと、仲のよい人たちだけが近くの座席になって学級全体での交流が少なくなってしまうのではないのでしょうか。

横井 中山さんの意見についてですが、バスの中で全員が参加できるレクリエーションを考えれば、交流については問題ないと思います。

高田 バスの中でクイズ大会を行うのはどうでしょうか。クイズなら、学級の全員が楽しめると思います。

谷 レクリエーションについては、するかしないかも含めて、あとで話し合うことにしましょう。他に意見がある人はいますか。

木村 私は、座席を担当の先生に決めてもらうのが一番よいと思うのですが、どうでしょうか。

谷 いろいろな意見が出たので一度まとめたと思います。その前に確認したいことがあります。黒川さんと木村さんは、

【メモの一部】

	〈方法〉	〈理由〉
・山下さん	くじ引き	公平 時間がかからない
・横井さん	グループごと	時間がかからない
・黒川さん	座りたい場所	重なったら相談
・平野さん	仲のよい人のグループ	場所はくじ引き 明るくなる
・木村さん	先生が決める	

【話し合いの話題や方向を捉えることができるかどうかをみる問題】

① 谷さんは、どのように【メモの一部】を書いていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 話し合いの目的に沿った発言にしぼり、話の内容を短くまとめて書いている。
 - 2 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、全て話したとおりに書いている
 - 3 話し合いの目的に沿った発言から、あとで質問したい内容を選んで書いている。
 - 4 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、誰の発言かが分かるように書いている。
- バスの座席の決め方以外の発言（中山さん、高田さん）は、メモに取り上げてはいません。

話し言葉は、その場でメモをとったり録音したりするなど、残しておかないと消えてしまいます。メモをとる場合には、必要な部分を短くまとめて残すことが大切です。

【話し合いの話題や方向を捉えて的確に話すことができるかどうかをみる問題】

② 谷さんは【メモの一部】を見て、黒川さんと木村さんに確認しなければならぬことがあることに気付きました。【話し合いの一部】の□で、谷さんはどのような発言をするとよいですか。「黒川さんと木村さんは、」に続けて、**実際に話すように**書きなさい。

黒川さんと木村さんは、**なぜそれぞれの方法がよいと考えたので**

すか。

（平成三十年度全国学力・学習状況調査）

谷さんのメモを見ると、黒川さんと木村さんの、発言の理由だけがぬけていることが分かります。

話し合いでは、その話題や方向を捉えて発言することが必要です。
話し合いの一部とそのメモとを結びつけながら考えましょう。

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

【加筆したことにより生まれる効果を考えて書く問題】レベル9・10

1 鈴木さんは、春日部市について調べたことをまとめて発表する学習に取り組んでいます。次は、発表に向けてまとめた【メモ】と【発表原稿の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【メモ】

春日部について

- 住みやすく便利なまち
- ・ 田畑や果樹園がある
- ・ 住宅や店舗がある

○ 交通の便がよい

- ・ 埼玉と千葉をつなぐ鉄道がある
- ・ 東京と埼玉、栃木をつなぐ鉄道がある
- ・ 埼玉を東西と南北に走る国道がある

○ 伝統工芸や伝統行事がある

- ・ 桐たんすや麦わらぼうしを作っている
- ・ 様々なまつりがある

【発表原稿の下書き】

私は、住んでいるまち春日部について調べました。春日部は、田畑や果樹園があり、米や野菜、果物が獲れます。また、土地の高いところには住宅や店舗があります。最近、大きなショッピングモールもでき、買い物もとても便利です。

まちとして発展してきたのは、東西や南北に延びる「東武スカイツリーライン」や「東武アーバンパークライン」という鉄道や、「国道四号」や「国道十六号」といった大きな国道があるからです。①

② 桐たんすや麦わらぼうしづくりといった伝統工芸や、様々なまつりなど伝統行事も残っていて、素晴らしい文化も残っています。

今回調べてみて、春日部という、自分が住んでいるまちの素晴らしさに改めて気付くことができました。

(1) 発表をより分かりやすくするために、【発表原稿の下書き】の①②のどちらかに次の文を加えます。あなたなら、どちらの文を加えますか。次の【発表原稿に加える文】のうち一つを選び、あとの条件にしたがって具体的に書きなさい。

【発表原稿に加える文】

- ① に加える文：このため、人や物を運ぶことが便利になり、発展してきました。
- ② に加える文：また、「便利なまち」だけでなく、「伝統のあるまち」でもあります。

条件1 二段落構成で、三行以上、五行以内で書くこと。

条件2 一段落目には、【発表原稿に加える文】のうち、どちらを加えるか「一つ」を書くこと。
(選んだ文は①、または、②という番号を使って書くこと)

条件3 二段落目には、その文を加えたことによつてどのような効果があるのかを具体的に書くこと。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

5行

3行

復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【加筆したことにより生まれる効果を考えて書く問題】

1 鈴木さんは、春日部市について調べたことをまとめて発表する学習に取り組んでいます。次は、発表に向けてまとめた【メモ】と【発表原稿の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

レベル9・10

【メモ】

【発表原稿の下書き】

春日部について

- 住みやすく便利なまち
- ・ 田畑や果樹園がある
- ・ 住宅や店舗がある

○ 交通の便がよい

- ・ 埼玉と千葉をつなぐ鉄道がある
- ・ 東京と埼玉、栃木をつなぐ鉄道がある
- ・ 埼玉を東西と南北に走る国道がある

○ 伝統工芸や伝統行事がある

- ・ 桐たんすや麦わらぼうしを作っている
- ・ 様々なまつりがある

私は、住んでいるまち春日部について調べました。春日部は、田畑や果樹園があり、米や野菜、果物が獲れます。また、土地の高いところには住宅や店舗があります。最近、大きなショッピングモールもでき、買い物もとても便利です。

まちとして発展してきたのは、東西や南北に延びる「東武スカイツリーライン」や「東武アーバンパークライン」という鉄道や、「国道四号」や「国道十六号」といった大きな国道があるからです。」

【②】桐たんすや麦わらぼうしづくりといった伝統工芸や、様々なまつりなど伝統行事も残っていて、素晴らしい文化も残っています。今回調べてみて、春日部という、自分が住んでいるまちの素晴らしさに改めて気付くことができました。

(1) 発表をより分かりやすくするために、【発表原稿の下書き】の【①】【②】のどちらかに次の文を加えます。あなたなら、どちらの文を加えますか。次の【発表原稿に加える文】のうち、一つを選び、あとの条件にしたがって具体的に書きなさい。

【発表原稿に加える文】

- ①に加える分：このため、人や物を運ぶことが便利になり、発展してきました。
- ②に加える文：また、「便利なまち」だけでなく、「伝統のあるまち」でもあります。

条件1 二段落構成で、三行以上、五行以内

条件2 一段落目には、【発表原稿に加える文】の

と。（選んだ文は①、または、②と

条件3 二段落目には、その文を加えたことに書くこと。

解答例①

私は、①を加えて書きます。

「なぜ、鉄道や国道があるとき

ちが発展するのか」について説明

することで、説得力のある発表に

なるからです。

条件にあつた文章で書かれているかを確認しましょう。

条件2は、「一つ」と限定しています。

条件3の「効果」については、解答例①・②のこ

となどに触れて書きましょう。

解答例②

私は、②を加えて書きます。

前の段落で「便利なまち」につ

いて説明しているので、「伝統の

あるまち」であることをはじめに

示すとわかりやすくなるからです。

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前	模範解答

【目的や意図に応じて内容の中心を明確にして書く問題】

1 上原さんは、「身近な言葉」について、考えたことを文章にまとめました。次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。 **レベル7〜9**

一 言葉は移り変わるとも言われますが、私は、正しい言葉のつかい方を知ることが大事であると考えます。

二 最近、私たちの周りでは「やばい」という言葉がよく使われます。先日、私が母と筆箱を買に行ったときのことです。とてもかわいらしい筆箱を見つけ、私が母に「この筆箱、やばいね。」と言いました。その時、母は「どうして？とてもかわいい、良い筆箱だと思うけど。」と、不思議そうに言いました。私には、母が「どうして？」と聞き返した理由が分かりませんでした。このことを、後から思い返すと、わたしが良い意味で「やばい」と表現したことを、母は、良くない意味でとってしまったのではないかと思いました。そこで、「やばい」の意味を辞書で引いてみました。すると、「不法であぶない。つごうがわるい。」とありました。つまり、私が本来とは違う意味で「やばい」という言葉を使ったために、母に上手く伝わらなかったのだ。

三 このように、私たちは言葉の本来の意味を深く考えずに使っていることが多くあります。そのため、時として全く反対の意味として相手に伝わってしまうこともあるのです。だからこそ、
[] が大切だと考えるのです。

1 第二段落ではどのような工夫をしていますか。その工夫を説明したものととして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 読み手に印象を強めるために、一番伝えたいことをはじめに述べている。
- 2 自分が伝えたいことをくわしく示すために、具体的な事例を取り上げている。
- 3 自分の考えを強調するために、複数の事がらに共通する点をまとめている。
- 4 読み手に自分のこととしてとらえてもらうために、疑問を投げかけている。

※第二段落は、わたしと母のやりとりが「正しい言葉のつかい方を知ることが重要」であることの、具体的な事例となっています。

2 線部について、適切な表現となるように正しく書き直しなさい。

（ 伝わらなかったのだ ） ↓ （ 伝わらなかったのです。 ）

※文末表現を敬体にそろえましょう。

3 本文の内容に合うように [] 内の文を十五字以内で書きなさい。

例 正しい言葉のつかい方を知ること（十五字）

例 言葉を正しくつかうこと（十一字）

例 本来の意味にあった言葉づかい（十四字）

※一段落目に、「正しい言葉のつかい方を知ることが大事であると考えます。」とあることを押さえましょう。

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

【文章中の表現・描写から登場人物の様子を読み取る問題】

1 次は、泉さんが想像したことをもとにして書いてある【物語の一部】です。レベル7～9

続きの一文をどうするか泉さんは、鈴木さんから助言をもらい、その助言をもとに続きの一文を書きました。【二人の会話の様子】を読んで、泉さんが書いた、続きの一文として最もふさわしいものを、1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【物語の一部】

また、この時期がやってきた。体育の鉄棒の授業がある時期だ。来年に中学生になる誠は、何としてでも小学生のうちに、「逆上がり」ができるようになりたいと思っている。

「今日は、もしかしたらできるかもしれない。」学校が終わると、その日の夕方、誠は校庭にやってきた。周りを見渡し、自分以外に誰もいないのを確かめた。いつもの鉄棒は、昨日よりも明るく光って見えた。慎重に握る場所を決めて、鉄棒を握った。一回、二回と、体を鉄棒に近づけたり遠ざけたりしながらタイミングをとった。三回目、自分の体が鉄ぼうに近づくタイミングで、勢いよく地面をけり、足を振り上げた。誠は時間も忘れて、手のひらが痛くなるまで何度も挑戦した。しかし、今日も誠の体が一回転することはなかった。

【二人の会話の様子】

泉 この物語の続きの一文をどのように書こうか悩んでいるんだよね。主人公「誠」が「落ち込んでいる」という様子について表現したいんだけど、少し文学的にしたいっていいか……

鈴木 なるほど。それなら、「誠」の行動や会話など、直接的な表現を使わない方がいいかもしれないね。

泉 それはいいね。直接「誠」の感情を言い表さなくても、読み手が「誠」の感情を想像できるような表現にするんだね。

鈴木 そうそう、授業でも触れられていた「暗示的な表現」。それを使ってみたらいいかもしれないね。

泉 「暗示的な表現」はいい考えだね。直接的に言い表さずに、行動や情景などを通して、相手にそのことを想像させるという表現だったね。続きの文は、「暗示的な表現」を取り入れて書いてみるよ。

1 目の前には、いつもどおりの冷たく黒い鉄の棒があるだけだった。

2 誠は、ピンク色の桜の葉が舞い落ちる中、家へと帰った。

3 「今日もダメだった。」まことは、小さな声でつぶやいた。

4 振り向くと、晴れ渡った空に真っ赤な夕日が輝いていた。

復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【文章中の表現・描写から登場人物の様子を読み取る問題】

1 次は、泉さんが想像したことをもとにして書いています。【物語の一部】です。レベル7～9

続きの一文をどうするか泉さんは、鈴木さんから助言をもらい、その助言をもとに続きの一文を書きました。【二人の会話の様子】を読んで、泉さんが書いた、続きの一文として最もふさわしいものを、1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【物語の一部】

また、この時期がやってきた。体育の鉄棒の授業がある時期だ。来年に中学生になる誠は、何としても小学生のうちに、「逆上がり」ができるようになりたいと思っている。

「今日は、もしかしたらできるかもしれない。」学校が終わると、その日の夕方、誠は校庭にやってきた。周りを見渡し、自分以外に誰もいないのを確かめた。いつもの鉄棒は、昨日よりも明るく光って見えた。慎重に握る場所を決めて、鉄棒を握った。一回、二回と、体を鉄棒に近づけたり遠ざけたりしながらタイミングをとった。三回目、自分の体が鉄ぼうに近づくタイミングで、勢いよく地面をけり、足を振り上げた。誠は時間も忘れて、手のひらが痛くなるまで何度も挑戦した。しかし、今日も誠の体が一回転することはなかった。

【二人の会話の様子】

泉 この物語の続きの一文をどのように書こうか悩んでいるんだよね。主人公「誠」が「落ち込んでいる」という様子について表現したいんだけど、少し文学的にしたいっていいか・・・。

鈴木 なるほど。それなら、「誠」の行動や会話など、直接的な表現を使わない方がいいかもしれないね。

泉 それはいいね。直接「誠」の感情を言い表さなくても、読み手が「誠」の感情を想像できるような表現にするんだね。

鈴木 そうそう、授業でも触れられていた「暗示的な表現」。それを使ってみたいかいね。

泉 「暗示的な表現」はいい考えだね。直接的に言い表さずに、行動や情景などを通して、相手にそのことを想像させるという表現だったね。続きの文は、「暗示的な表現」を取り入れて書いてみるよ。

1 目の前には、いつもどおりの冷たく黒い鉄の棒があるだけだった。

2 誠は、ピンク色の桜の葉が無い落ちる中、家へと帰った。

3 「今日もだめだった。」まことは、小さな声でつぶやいた。

4 振り向くと、晴れ渡った空に真っ赤な夕日が輝いていた。

1

※「暗示的な表現」を使っており、誠の落ち込んだ様子が分かる文を選びましょう。正答の1では、「落ち込んだ」様子を温度に関する「冷たい」という語と、色彩に関する「黒い」という語で表現していることを捉えましょう。

Diagram illustrating a mathematical problem-solving process, likely involving a grid or array. The diagram is divided into two main sections, each with a small square icon at the top right.

Left Section:

- Top row: A grid of 3 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Second row: A grid of 2 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Third row: A grid of 4 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Fourth row: A grid of 2 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Fifth row: A grid of 3 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Sixth row: A grid of 2 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Bottom row: A grid of 2 columns and 1 row.

Right Section:

- Top row: A grid of 3 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Second row: A grid of 2 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Third row: A grid of 4 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Fourth row: A grid of 2 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Fifth row: A grid of 3 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Sixth row: A grid of 2 columns and 1 row, with vertical lines extending upwards from each cell. A small square icon is to the right.
- Bottom row: A grid of 2 columns and 1 row.

Additional elements:

- Two large orange rounded rectangles are positioned vertically between the two sections.
- A black horizontal bar is located between the two sections.
- A vertical stack of five empty rectangular boxes is on the right side.
- A large vertical rounded rectangle is on the far right.
- The number "10" is written on a black horizontal bar.
- A white rounded rectangle contains the text "模範解答" (Model Answer) in red.



復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



コパシ

組
番号
名前

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】 **レベル8～10**

- ① 上の言葉と下の言葉を正しくつないで、文を完成させましょう。
 「おさめる」

- ① 運動会の様子をビデオに . . . 収める。
 - ② 大学で専門的な学問を . . . 治める。
 - ③ 王様が広大な国を . . . 修める。
- 〔つとめる〕

- ① 野球部のキャプテンを . . . 努める。
- ② 問題の解決に . . . 務める。

【文中の主語に当たるものを選択する問題】 **レベル8～10**

- ② 次の文中の _____ 線部を述語としたとき、主語はどれに当たりますか。
 主語を、ア～オの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

- ① 妹が 落とした かぎを 父が 道ばたで 拾った。

- ② ぼくが おこづかいで 買った 自転車は きれいな 緑色だ。

- ③ 母が 作った シチューは 友達が おどろくほど おいしい。

①

②

③

【敬語の種類を理解し、適切に書く問題】

レベル6～8

3 次の _____ 線部の言葉を（ ）の中の敬語に直し、

_____ に書きましょう。

① ぼくは _____ 一年生だ。（ていねい語）

①

② 地域の方が _____ 帰る。（尊敬語）

②

③ 校長先生は _____ 職員室に _____ いる。（尊敬語）

③

④ お客様から _____ おみやげを _____ もらう。（けんじょう語）

④

【慣用句やことわざの意味を理解し、正しいものを選ぶ問題】

レベル6・7

4 次の文の _____ に入る言葉を、ア～エから選び、丸を付けましょう。

① 王様の言葉に村人たちは _____ を打たれた。

ア 頭 イ かた ウ 胸 エ 足

② 社長の _____ の一声で 話合いが 終わった。

ア つる イ おに ウ 天 エ りゆう

【接続語の働きを理解し、適切なものを選択する問題】

レベル4・5

5 次の文の _____ に入る言葉を、ア～エから選び、丸を付けましょう。

給食で、カレーライスが出た。 _____ 、夕飯もカレーライスだった。

ア そのうえ イ したがって ウ あるいは エ ただし

復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



コトソン

組	番号	名前
---	----	----

模範解答

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】

- 1 上の言葉と下の言葉を正しくつないで、文を完成させましょう。
 【おさめる】

レベル8～10

① 運動会の様子をビデオに



収める。

② 大学で専門的な学問を



治める。

③ 王様が広大な国を



修める。

〔つとめる〕

① 野球部のキャプテンを



務める。

② 問題の解決に



努める。

【収める】
 中に入れる。記録をする。
 自分のものにする。

【治める】
 混乱した状態を落ち着いた状態にする。

【修める】
 学問などを身につける。

【努める】
 力をつくして行う。

【務める】
 任務や役割などを行う。
 同じ読みで異なる漢字が他にもあります。
 調べてみましょう。

【文中の主語に当たるものを選択する問題】

- 2 次の文中の _____ 線部を述語としたとき、主語はどれに当たりますか。

主語を、ア～オの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。
レベル8～10

① 妹が 落とした かぎを 父が 道ばたで 拾った。

① **エ**

② ぼくが おこづかいで 買った 自転車は きれいな 緑色だ。

② **ア**

③ 母が 作った シチューは 友達が おどろくほど おいしい。

③ **ウ**

主語は、「だれは（が）（も）」「何は（が）（も）」を表す言葉です。述語は、「どうする」「どんなだ」「なんだ」などを表す言葉です。主語と述語だけをつなげて短い文になるかを確認したり、二つの文に分けてそれぞれの主語や述語を考えたりしましょう。

【敬語の種類を理解し、適切に書く問題】

レベル6～8

3 次の _____ 線部の言葉を () _____ の中の敬語に直し、 _____ に書きましょう。

① ぼくは 一年生だ。(ていねい語)

①

一年生です

ていねい語は、聞き手や読み手に対する敬意を表す言葉です。「です」「ます」「ございます」などがあります。

② 地域の方が 帰る。(尊敬語)

②

お帰りになる
帰られる

尊敬語は、相手や話題が上がっている人に対する敬意を表す言葉です。「お(ご)〜になる」「〜れる(られる)」などの言い方があります。

③ 校長先生は 職員室に いる。(尊敬語)

③

いらっしゃる

尊敬語やけんじよう語には、特別な言葉を使った言い方があります。他にどのような言い方があるが、調べてみましょう。

④ お客様から おみやげを もらう。(けんじよう語)

④

いただく

けんじよう語は、自分や身内の者の動作をけんそんなで言うことで、その動作を受ける人への敬意を表す言葉です。「お(ご)〜する」という言い方もあります。

【慣用句やことわざの意味を理解し、正しいものを選ぶ問題】

レベル6・7

4 次の文の _____ に入る言葉を、ア～エから選び、丸を付けましょう。

① 王様の言葉に村人たちは _____ を打たれた。

【むねを打つ】
強く感動させる。

ア 頭 イ かた **ウ 胸** エ 足

② 社長の _____ の一声で 話合いが 終わった。

【つるの一声】
多くの人の意見やそれまでの議論をおさえつけるほどの力のある人の一言。

ア つる イ おに ウ 天 エ りゆう

【接続語の働きを理解し、適切なものを選択する問題】

レベル4・5

5 次の文の _____ に入る言葉を、ア～エから選び、丸を付けましょう。

給食で、カレーライスが出た。 _____ 、夕飯もカレーライスだった。

ア そのうえ イ したがって ウ あるいは エ ただし

つなぎ言葉をそれぞれ当てはめて、文を読んでみましょう。